

特殊詐欺被害状況

令和 8 年 6月末 (暫定)

1 件数

	ニセ警察	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あっせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	SNS投資	SNSロマンス	合計(件)
6月末	99	12	10	85	2	14	0	9	0	28	14	100	68	441
前年同期	74	1	11	69	3	7	1	3	1	7	7	45	85	314

2 被害金額

	ニセ警察	オレオレ	預貯金	架空料金請求	融資保証金	還付金	金融商品	交際あっせん	ギャンブル	その他	カード窃盗	SNS投資	SNSロマンス	合計(千円)
6月末	994,276	44,270	21,129	148,659	1,768	14,628	0	28,419	0	99,788	12,798	965,708	449,122	2,780,563
前年同期	476,717	2,395	21,601	78,987	716	4,431	3,000	6,395	7,225	14,295	4,500	455,682	669,995	1,745,938

※ 被害額については端数四捨五入のため、詳細金額とは若干の差異があります。

3 被害者性別

	6月末
男性	252
女性	189
合計(人)	441

4 年齢層

	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代～	合計(人)
6月末	47	50	56	72	37	37	83	59	441

5 高齢者被害

	件数	比率
6月末	179	40.6%

→

	被害額(千円)	比率
6月末	1,176,641	42.3%

詐欺ですよ！



滋賀県警察公式防犯アプリ
『ぼけっとポリス しが』
をダウンロードして防犯情報をチェック！！



<https://store.police.shiga.dsvc.jp/index.html?type=2>

ニセ警察官にだまされないで！！

令和7年中、ニセ警察詐欺が175件(被害額約12億円)発生しました。
この手口は、自宅の固定電話や携帯電話あてに電話をかけてきて、警察官等を名乗り、言葉巧みにLINEのビデオ通話に誘導し、ニセの警察官がニセ警察手帳やニセ逮捕状等を見せる等して「あなたの口座が犯罪に使われている」「事件の容疑がかかっている」「守秘義務があるので誰にも言ってはいけない」等と言って不安にさせ、「口座の調査のためにお金を振り込む必要がある」等と言ってお金を振り込ませて騙し取るというものです。



ニセ警察官のキーワード

①

- ・「+44」や「最初が0でない番号」で電話がかかってくる。
- ・あなたの口座が犯罪グループに使われている
- ・あなたが事件の犯人として容疑がかかっている
- ・逮捕状が出ている
- ・守秘義務があるので家族にも言うてはいけない
- 等と言って不安にさせる。



②

- ・メッセージアプリのビデオ通話で取り調べをしようと言ってきたり、逮捕状の画像などを送信してくる。



③

- ・潔白を証明するために口座のお金を調べる必要がある
- ・口座を凍結する
- ・優先的に捜査する
- ・逮捕を免れるために保証金が必要等の理由で、預金を全て別の口座に送金するように指示してくる。
- 「お金はお返しします」と言うてくる。
- ※検事が出てくる場合も。



対策



- ・一度電話を切って、自分で調べた番号やお住いの近くの警察に電話をしてください。
- ・警察がメッセージアプリで事情聴取をしたり、逮捕状などの画像を送信することは絶対にありません。
- ・国際電話番号など、知らない番号の着信は取らないようにしましょう。

みんなで

還付金詐欺 架空料金請求詐欺 ニセ警察詐欺 オレオレ詐欺 副業詐欺

無料 警察庁推奨 詐欺の電話はアプリでブロック!

特殊詐欺対策アプリ

国際電話をブロック® 詐欺電話をブロック 最新手口を把握

※国際電話の一括ブロックはAndroidのみ ※この画像もAIによる生成画像です。巧妙な手口にはご注意ください。

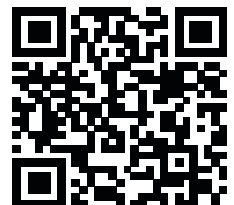
滋賀県警察公式防犯アプリ「ぼけっとポリス しが」をダウンロードして防犯情報をチェック！！



<https://store.police.shiga.devc.jp/index.html?type=2>



ダウンロードはこちら



警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ

【1月】

詐欺の電話はアプリでブロック！

携帯電話に特殊詐欺の犯人から架電されるケースが急増しています。

犯人からの電話を直接受けないためには、犯人が使う国際電話番号などをアプリでブロックする対策が有効です。

警察庁推奨アプリを活用し無用な国際電話番号からの電話をブロックしましょう。



【2月】

「+」から始まる電話に要注意！

昨年「+」から始まる国際電話番号からの詐欺の電話が多発しています。

最近では末尾が「0110」となっているものや、実在する警察署の電話番号が表示されるケースが急増しています。



対応方法

- ・固定電話は国際電話番号からの着信を休止するサービスを活用する。
- ・携帯電話の場合は、アプリや各社のサービスを活用する（アプリ内課金等あり）。
- ・登録された番号以外の着信に出ないようにする。
- ・お金の話をされたら電話を切って、身近な家族や知人、自分で調べた警察署の番号に電話をする。

【3月】

SNSからの投資等の儲け話は注意！

投資すれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら投資金目やその利益の出名目などで金銭等を騙し取るSNS型投資詐欺が増加しています。SNSで知り合った人に勧められた投資に手を出さないで！！



対応方法

- ・SNSのダイレクトメッセージで投資話を持ち掛けられたら注意！
- ・投資先が実在しているか、国の登録業者かを確認する！
- ・「必ずもうかる」「あなただけ」といった文言があれば詐欺を疑う！
- ・投資を勧めている「著名人」本物かどうか確認する！

【4月】

サポート詐欺に注意！

パソコンでインターネットを閲覧中に、突然ウィルス感染したかのような嘘の画面を表示させたり、警告音を鳴らせるなどして、不安をあり、画面に記載されたサポート窓口で電話をかけさせ、サポート名目で遠隔操作ソフトをインストールさせて、ウィルス除去作業をしたふりをして、金銭（ギフトカード）等を要求する手口です。



対応方法

- ・表示されたサポート窓口の電話番号に電話しない！
- ・警告画面を消す！
- ・家族・友人に相談する！
- ・パソコンの購入先に相談する！

【5月】

そこに愛はありますか？

SNS型投資詐欺とは、SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った者と、実際に直接会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱かせ、結婚に伴う資金調達を匂わせ、暗号資産の購入や架空の投資を勧め、お金を振り込ませようとし、はじめは利益が出たように見せかけますが、実際は虚偽であり、出金しようとするときに送金を求められ、繰り返し金銭等をだまし取られる手口です。



対応方法

- ・実際にあったことのない人からお金の話をされたら要注意！
- ・将来のため、投資、旅費、荷物の手数料という言葉が出たら要注意！
- ・マッチングアプリで知り合い、早い段階でLINEに誘われたら要注意！
- ・警察に相談する。